

令和3年3月18日

まちなか交流施設ふくふるの施設ロゴデザインが決定

まちなか交流施設ふくふるの施設ロゴデザインが次のとおり決定しました。

ふくふるは、市民の皆さまと市と一緒に施設コンセプトや内装などを話し合い、オープンした施設です。

ロゴデザインの制作にあたっては、ふくふる運営協議会及び活用検討会委員の皆さまやプロのデザイナーとともに制作しました。

決定したロゴデザインについては、施設出入り口の看板、ホームページ、チラシ等で使用していく予定です。







デザインコンセプト

「ふくふる」は様々な世代や考え方の人が集い、色々な使い方をする多様さを特徴とした施設ですので、様々な見え方ができるデザイン要素をちりばめました。

色は淡い色で、華やかさと優しさ、多様性を色彩でも表現しました。

『見え方』

- ・「」 カンマ・アポストロフィ、「ふ」の一部 等
- ・「」 花、アスタリスクマーク 等
- ・「」「」 単純な図形ですが、人によって連想するものは様々。

記

1 ロゴデザイン制作経過

令和2年12月 ふくふるらしいデザインを制作するため、まちなか交流施設運営協議会及び活用検討会委員の皆さまなどをメンバーとしたデザインについて話し合うワークショップを開催

令和3年1月～3月 プロデザイナーが作成した6つのデザイン案から絞り込み、メンバーが色味などを調整してデザイン決定

2 施設看板設置イメージ

今後、施設出入り口に看板を設置する予定です。

(設置イメージ)



3 まちなか交流施設ふくふる 施設概要

市民活動団体、学生、生涯学習団体等の情報発信・交流・活動拠点として、またイベントやお買い物などの際の休憩場所としてもご利用いただける施設です。

また、市民活動の活性化、中心市街地のにぎわいを創出します。

まちづくり団体やボランティア団体、福祉施設、企業、大学、さらには中高生などの幅広い市民の皆さま46名で構成された運営協議会で、施設コンセプトや導入機能、内装などを協議した、本市としては初の手法で整備をした施設です。

施設の椅子や机などは、市民ボランティアによるDIYで製作されたものです。

担当：地域協働課 市民協働係
課長 山田 係長 菅野
電話 024-525-3731 (直通)